

**：2026年8月（使用上の注意改訂）
*：2026年5月（使用上の注意改訂）

使用前にこの説明文書を必ずお読みください。
また、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

葛根湯エキス配合・かぜ薬

第2類医薬品

プレコール[®]エース 顆粒

プレコールエース顆粒の特徴

- 葛根湯エキス及びアセトアミノフェンの作用により、かぜに伴う発熱、悪寒、頭痛、関節の痛み等の諸症状をやわらげます。
- クロルフェニラミンマレイン酸塩の作用により、くしゃみ、鼻水、鼻づまり等に効果をあらわします。
- ジヒドロコデインリン酸塩の作用により、せきをしずめ、グアヤコールスルホン酸カリウムのはたらきにより、たんを出しやすくします。
- かぜに伴う発熱等によるビタミンB₂・Cの消耗をおぎないます。



使用上の注意



してはいけないこと

（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります）

- 次の人は服用しないでください。
 - (1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人
 - (2) 本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人
 - (3) 12歳未満の小児
- 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください。
他のかぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等（鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬等）
- 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください。（眠気等があらわれることがあります）
- 授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けてください。
- 服用前後は飲酒しないでください。
- 長期連用しないでください。
- 過量服用しないでください。



相談すること

- 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
 - (1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人
 - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人
 - (3) 高齢者
 - (4) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人
 - (5) 次の症状のある人：高熱、排尿困難
 - (6) 次の診断を受けた人：甲状腺機能障害、糖尿病、心臓病、高血圧、肝臓病、腎臓病、胃・十二指腸潰瘍、緑内障、呼吸機能障害、閉塞性睡眠時無呼吸症候群、肥満症
- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性がありますので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位	症 状
皮膚 膚	発疹・発赤、かゆみ、はれ
消 化 器	吐き気・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい
泌 尿 器	排尿困難
そ の 他	過度の体温低下

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブンス・ ジョンソン症候群)、 中毒性表皮壊死融解症、 多形紅斑、 急性汎発性発疹性膿疱症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、水疱が皮膚の赤い部分にあらわれる、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ（小膿疱）が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。
薬剤性過敏症症候群	皮膚が広い範囲で赤くなる、全身性の発疹、発熱、体がだるい、リンパ節（首、わきの下、股の付け根等）のはれ等があらわれる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
腎障害	発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛（節々が痛む）、下痢等があらわれる。
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。

裏面に続く

ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。
再生不良性貧血	青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白くみえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらっとする、血尿等があらわれる。
無顆粒球症	突然の高熱、さむけ、のどの痛み等があらわれる。
呼吸抑制	息切れ、息苦しさ等があらわれる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがありますので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

便秘、口のかわき、眠気

4. 5～6回服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

効 能・効 果

かぜの諸症状(鼻水、鼻づまり、くしゃみ、のどの痛み、せき、たん、悪寒、発熱、頭痛、関節の痛み、筋肉の痛み)の緩和

用 法・用 量

次の量を、水又はお湯で服用してください。

年 齢	1回量	1日服用回数
成人(15歳以上)	1 包	3 回 (食後なるべく30分以内)
12歳以上 15歳未満	2/3包	
12 歳 未 満	服用しないでください。	

〈用法・用量に関連する注意〉

(1) 用法・用量を厳守してください。

(2) 12歳以上の小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

成 分・分 量

本剤は黄色と淡かつ色の2種類の顆粒で、3包(1包2.2g)中に次の成分を含有しています。

成 分	分 量	はたらき
葛根湯エキス(乾燥)	1140mg	かぜに伴う発熱、悪寒、頭痛、関節の痛み等の諸症状をやわらげます。
アセトアミノフェン	705mg	
クロルフェニラミンマレイン酸塩	7.5mg	くしゃみ、鼻水、鼻づまりをおさえます。
ジヒドロコデインリン酸塩	24mg	せきをしずめます。
グアヤコールスルホン酸カリウム	150mg	たんを切れやすくします。
無水カフェイン	90mg	頭痛をやわらげます。
リボフラビン(ビタミンB ₂)	7.5mg	かぜに伴う発熱等により消耗したビタミンB ₂ を補給します。
アスコルビン酸(ビタミンC)	300mg	かぜに伴う発熱等により消耗したビタミンCを補給します。

添加物：トウモロコシデンプン、ヒドロキシプロピルセルロース、無水ケイ酸、香料、白糖

〈成分・分量に関連する注意〉

(1) 本剤に配合されているリボフラビン(ビタミンB₂)により、尿が黄色になることがあります。

(2) 本剤の服用により、尿及び便の検査値に影響を与えることがあります。医師の検査を受ける場合は、ビタミンCを含有する製剤を服用していることを医師に知らせてください。

保管及び取扱い上の注意

(1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。

(2) 小児の手の届かない所に保管してください。

(3) 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わります)

(4) 1包を分割した残りを服用する場合は、袋の口を折り返して保管し、2日以内に服用してください。

(5) 表示の使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。

本品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い致します。

第一三共ヘルスケア株式会社 お客様相談室

〒103-8234 東京都中央区日本橋3-14-10

電 話 0120-337-336

受付時間 9:00～17:00(土、日、祝日を除く)

<https://www.daiichisankyo-hc.co.jp/>

®登録商標



販売元

第一三共ヘルスケア株式会社

Daiichi-Sankyo

東京都中央区日本橋3-14-10

製造販売元

田村薬品工業株式会社

奈良県御所市西寺田50